

新聞名 *Reims et sa Région*

発行日 2019年10月29日

クレモンソー高校が名古屋と交流

~~ 名古屋市との姉妹都市を機に日本との交流強化 ~~

ランスのクレモンソー高校は日本とのつながりをさらに強めているようです。この木曜日、クリスチャンベルハウク校長先生はランス市役所にて名古屋国際中学高校の小林格校長先生と共にベンジャマンドゥブレイ副市長とディミトゥリウダン国際交流課長さんに暖かく出迎えられました。

~~クレモンソー高校は第2学年から56人の学生が日本語を学べる教育委員会公認唯一の高校です~~

横浜高校との交流期間の終結と、昨年の中古屋市とランス市との姉妹都市新提携を機に日本との交流をさらに深めていきたいとベルハウク校長が発言されると、小林校長は、我々名古屋高校もこの度このように芸術、絵画、音楽などを通じて交流できることはとても喜ばしい事です、と述べられました。小林校長先生ご自身も素晴らしいピアニストであります。

今回の交流はクレモンソー高校の特色にとっても適したものであり、名古屋の生徒達も英語以外にフランス語と中国語のどちらかを選択して習得していて、来年度からは学生たちが交互に交換留学をしていく予定です。

クレモンソー高校は前述の通り2年生から56人の日本語クラスを持つランスで唯一の高校ですがベルハウク校長曰く、この56人の選択については私だけでは決められないデリケートな事ですので教育委員会に委ねているところです。

(写真下注意書き :クレモンソー高校校長と小林校長はこの新しい交流を記念し木曜、ランス市役所にて出迎えられた)